

生涯学習振興・社会教育行政

関係職員の役割について

様々な資質・能力

生涯学習・社会教育行政関係職員として最も大切だと思う資質・能力を選んで○を付けましょう。

項目	最も大切だと思う資質・能力
コーディネート能力（人や組織をつなぐ調整力）	
カウンセリングマインド（相談者の気持ちに寄り添う心）	
プランニング力（新規事業を企画する力）	
専門的知識（社会教育に関わる法令，事例等の情報）	
情熱（まちづくりを推進しようとする思い）	
プレゼンテーション能力（提案した内容を納得させる力）	
コミュニケーション能力（他者と上手に関わる力）	

<「選んだ理由」や「具体的に付けたい力」をメモしてください。>

様々な資質・能力

- 1 コミュニケーション能力
- 2 学習ニーズの把握と企画立案の能力（プランニング力）
- 3 コーディネート能力

1 コミュニケーション能力

①相手の話を促す：受信力

● 「うなずき」 ・ 「共感」 ・ 「あいづち」 など 傾聴の姿勢

- ・ 「聞いてもらっている」と思えるから安心して話ができる
- ・ 「聞いているよ」というメッセージを伝えることが大切

● 「閉じられた質問」 ・ 「開かれた質問」

閉じられた質問 【例】 「元気ですか？」

▶はい、元気です。

開かれた質問 【例】 「最近どうですか？」

▶実は最近、腰が悪くてね・・・

②相手に話を伝える：発信力

● 5W・1Hで話す

- ・ WHEN (いつ)、WHERE (どこで)、WHO (誰が)、WHAT (何を)、WHY (なぜ)、HOW (どのような方法で)

● 相手の状況を見て、話すタイミングをはかる

- ・ 相手の「受け入れ態勢」を見極める
- ・ 「今お話ししてよろしいでしょうか」と、相手の都合を聞く
- ・ 「～についてお話ししたいのですが、お時間を10分ほどいただけますか」了承を得る

● 自分を相手に伝える（自己開示）

- ・ 自分が何を考え感じているのかを相手に伝える
- ・ 内容、タイミング、応対が大切

③お互いに尊重する自己表現 ：アサーション



受け身スタイル

相手を大切にしているが、自分を大切にしない



攻撃的スタイル

自分を大切にしているが、相手を大切にしない



アサーティブなスタイル

自分も相手も大切にしている

2 学習ニーズの把握と企画立案 の能力（プランニング力）

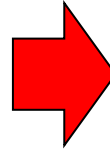
事業・講座の企画

P 計画

D 実施

C 事業の評価

A 改善・次回計画



- ・ 地域の現状や特性
- ・ 学習環境
- ・ 学習ニーズ

要求課題

(個人の要望)

必要課題

(社会の要請)

要求課題と必要課題

要求課題

(個人の要望)

- 教養
(英会話、読書、地域の歴史、自然観察…)
- 趣味
(茶道、俳句、将棋、音楽、美術、カメラ、パソコン…)
- 健康・スポーツ・レクリエーション
(ハイキング、自然体験、親子キャンプ…)
- 家庭教育・生活
(子育て、介護、料理、読書、生きがい…)

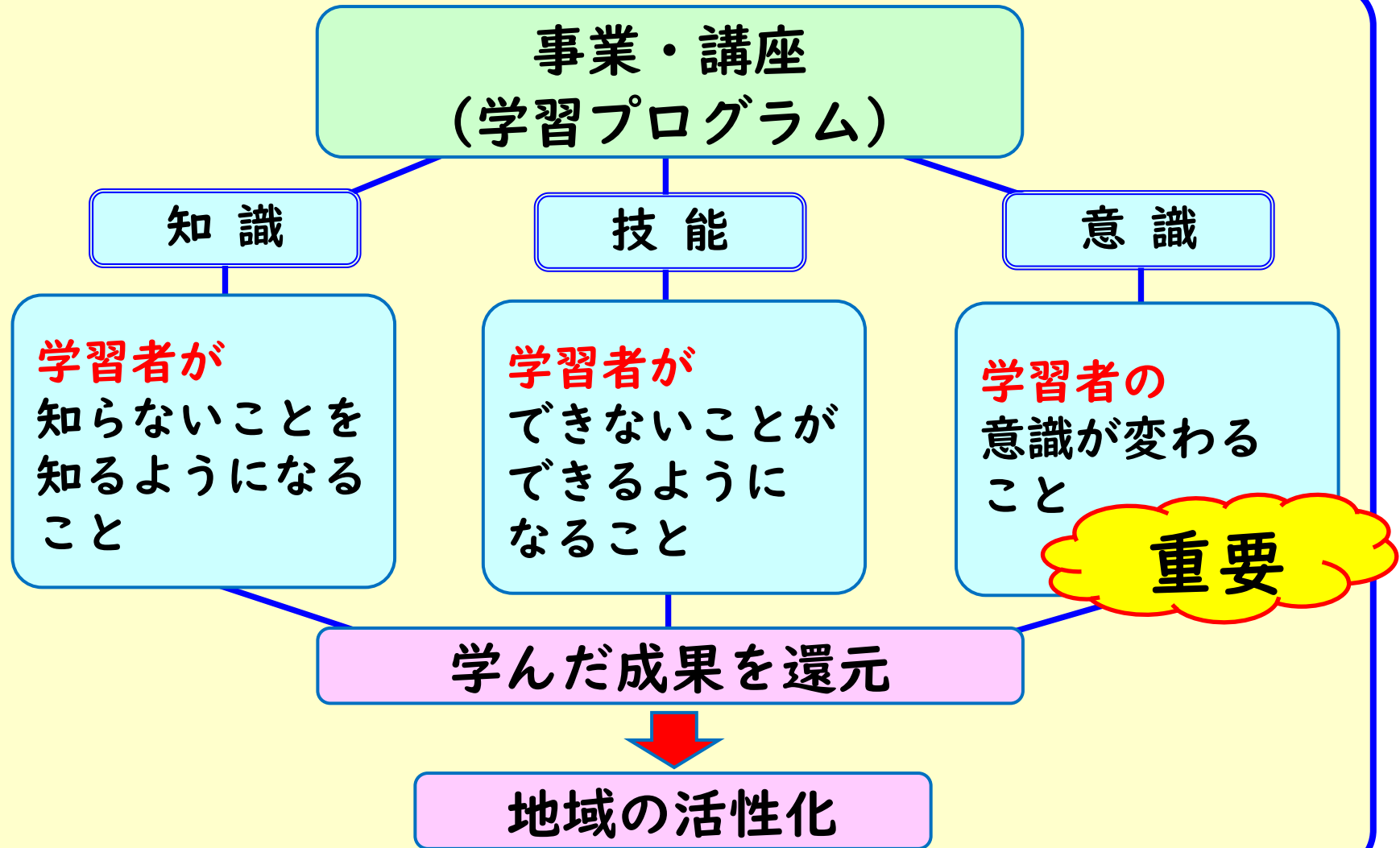
必要課題

(社会の要請)

- 地域的な課題
人口減少・少子高齢化、地域活性（まちづくり）、健康・福祉、絆づくり、家庭・地域の教育力向上、防災・減災、防犯、伝統文化継承、生活環境の改善、地域の担い手（ボランティア）育成…
- 現代的な課題
科学技術の高度化、情報化、グローバル化、人権、環境問題、消費者問題、男女共同参画、医療、福祉、子供の体験不足、貧困…

事業・講座
(学習プログラム)

期待される効果（知識・技能・意識）



要求課題と必要課題

要求課題

(個人の要望)

- 教養
(英会話、読書、地域の歴史、自然観察…)
- 趣味
(茶道、俳句、将棋、音楽、美術、カメラ、パソコン…)
- 健康・スポーツ・レクリエーション
(ハイキング、自然体験、親子キャンプ…)
- 家庭教育・生活
(子育て、介護、料理、読書、生きがい…)

必要課題

(社会の要請)

- 地域的な課題
人口減少・少子高齢化、地域活性(まちづくり)、健康・福祉、絆づくり、**家庭・地域の教育力向上**、防災・減災、防犯、伝統文化継承、生活環境の改善、地域の担い手(ボランティア)育成…
- 現代的な課題
科学技術の高度化、情報化、グローバル化、人権、環境問題、消費者問題、**男女共同参画**、医療、福祉、**子供の体験不足**、貧困…

事業・講座
(学習プログラム)

企画分析シート

要求課題 (個人の要望)

- ・ 同世代の子育て仲間がほしい
- ・ 子供と一緒にいろいろなことを体験したい
- ・ 子育ての悩みを相談したい

必要課題 (社会の要請)

- ・ 家庭の教育力の向上
- ・ 男女共同参画
- ・ 子供の体験不足

事業・講座

楽しく子育て「イクメン講座」

3 コーディネート能力

コーディネーターとは…

人（機関・団体を含む）と情報、人と人、
人と学習資源を適切に結びつける「調整」のこと

▶ マッチングと調整

人々のニーズや要望に応えるよう、人と人、人と学習資源を
マッチングさせ、適切な情報を提供する。

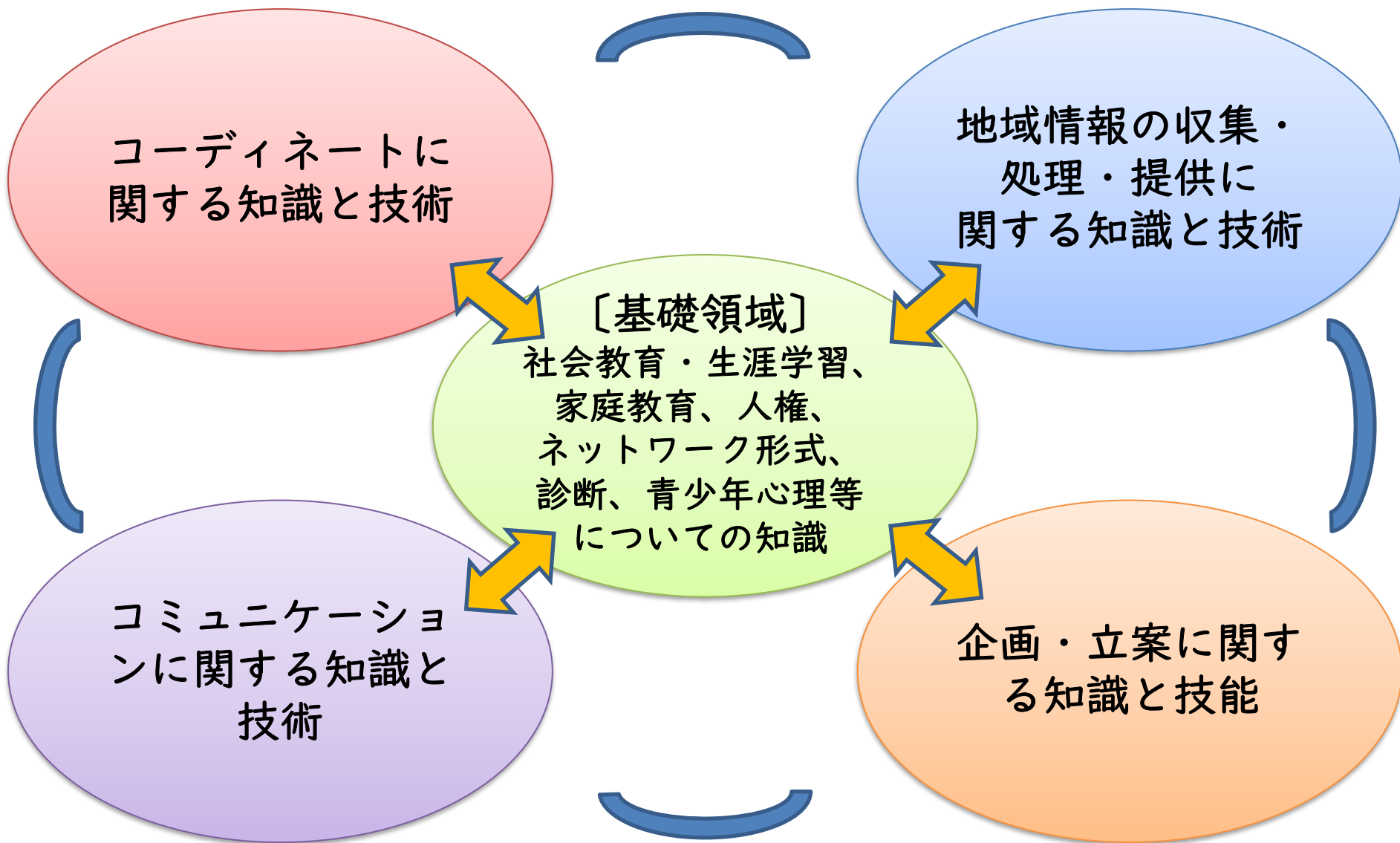
【例】 協力者を求めている団体等にそのニーズにあった人を
紹介する。

▶ 企画設計と調整

事業を企画・設計する際に、人、情報、学習資源を結びつけて
デザインする。

【例】 共催事業を行ったりするときに協力団体を結びつけたり、
役割分担を行ったりする。

コーディネーターに必要とされる知識・技能



学校・家庭・地域の連携

教育基本法

第13条

学校、家庭及び地域住民その他の関係者は、教育におけるそれぞれの役割と責任を自覚するとともに、相互の連携及び協力に努めるものとする。

社会教育法

第3条3

国及び地方公共団体は、第1項の任務を行うに当たっては、社会教育が学校教育及び家庭教育との密接な関連性を有することにかんがみ、学校教育との連携の確保に努め、及び家庭教育の向上に資することとなるよう必要な配慮をするとともに、学校、家庭及び地域住民その他の関係者相互間の連携及び協力の促進に資することとなるよう努めるものとする。

社会教育におけるコーディネートの視点②

首長部局・学校・民間・企業等との連携

ネットワーク型行政の推進

「今後、社会教育行政は、地域住民同士が学びあい、教えあう相互学習等が活発に行われるよう環境を醸成する役割を一層果たしていくことが必要（中略）このため、今こそ、従来の『自前主義』から脱却し、社会教育施設間の連携の強化のみならず、首長部局・大学等・民間団体等と連携して、地域住民も一体となって協働して、『ひらく・つながる・おすぶ』といった機能を様々な領域で発揮する、『社会教育行政の再構築』（ネットワーク型行政の推進）を実施していくことが必要」

ネットワーク型行政（イメージ図）

生涯学習振興行政

第6期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理（概要）を参考に作成

教育行政

大学

NPO

学校教育

連携

家庭教育支援

連携

支援

連携

支援

社会教育

連携・協働

連携・協働

連携協働

連携協働

まちづくり

民間教育事業者

高齢者

今後の社会教育行政の方向性

企業

男女共同参画

青少年

社会教育におけるコーディネートの視点③

人づくり・地域づくり・つながりづくり

人づくり

自主的・自発的な学びによる知的欲求の充実、自己実現・成長

つながりづくり

住民の相互学習を通じ、つながり意識や住民同士の絆の強化

学びと活動の好循環

地域づくり

地域に対する愛着や帰属意識、地域の将来像を考え取り組む意欲の喚起

住民の主体的参画による地域課題解決

おわりに

- 社会の変化が激しく、地域や社会の課題が複雑・多様化する中で、関係職員には、「幅広い視野と探究心」が求められます。
- どんな地域で、どんな方が、どんな生活をしているのか。どんな学びがその地域に必要なのか。地域を思い、地域を知る。住民との信頼関係づくり（対話）を進めましょう。

生涯学習・社会教育関係職員は
人と人、人と学びをつなぐ

“学びのコーディネーター”

参考資料

文部科学省（令和5年6月）「第4期教育振興基本計画」

持続可能開発ソリューションネットワーク「World Happiness Report 2023」
<https://worldhappiness.report/ed/2023/>

厚生労働省（平成30年7月）「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター「令和4年度社会教育主事講習[B]生涯学習支援論 演習資料」

文部科学省（平成18年12月）「教育基本法」

文部科学省（平成20年6月）「社会教育法」

文部科学省（令和4年8月）「第11期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理」

文部科学省（平成30年12月）「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について（答申）」

文部科学省（平成24年8月）「第6期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理（概要）」